

第121回南あわじ市議会定例会議事日程（第5号）

令和5年9月13日（水）午前10時開議

第1 一般質問

第2 議案第65号 令和5年度南あわじ市一般会計補正予算（第4号）

第3 請願第4号 門崎砲台跡の保存に関する請願書

# 一 般 質 問

(令和5年9月13日)

発言順	内 容	氏 名
16	1. 異常気象と市民生活	印 部 久 信

第121回 南あわじ市議会定例会  
請 願 文 書 表

受 理 番 号	第4号
受 理 年 月 日	令和5年9月1日
件 名	門崎砲台跡の保存に関する請願書
請 願 の 要 旨	別紙写しのとおり
請 願 者 の 住 所 及 び 氏 名	〒381-1231 長野県長野市松代町松代 1461 戦争遺跡保存全国ネットワーク 共同代表 出原 恵三 菊池 実
紹 介 議 員	長江 和代
付 託 委 員 会	総務文教常任委員会



## 門崎砲台跡の保存に関する請願書

2023年9月1日

南あわじ市議会議長 長船 吉博 様

請願者

住所 長野県長野市松代町松代 1461

氏名 戦争遺跡保存全国ネットワーク

共同代表 出原恵三 

菊池 実 

紹介議員

氏名 長江初代 

### 請願の趣旨

南あわじ市教育委員会は、去る8月11日に同市福良に所在する旧陸軍の門崎砲台跡で進められていた発掘調査の成果について発表しました。明治期の砲台としては異例の天井を持ったドーム型の「穹窿(きゅうこう)砲台」と呼ばれる様式であることが判明し、コンクリート製で奥行き約14m、幅約13m、高さ約7mを測り国内最大級に属するとのこと。弧状の砲床、方形に作られた砲門などが良好な状況で残っています。また分厚い天井部には排気口と考えられる円孔が穿たれているのも確認することができます。

周知のように門崎砲台は、日清戦争後の明治30年代の前半、鳴門海峡を通過して大阪湾に侵入する「敵艦船」を阻止するために作られた鳴門要塞の一翼を占めていました。その最初に作られたのが門崎砲台で1897年(明治30)3月15日に起工されています。

鳴門要塞を構成する一連の砲台跡は、戦後の開発等によって消滅し門崎砲台も大鳴門橋建設などで滅失したのではないかと考えられていました。しかし今回の調査によって24センチカノン砲台跡が原形を保って残存していることが確認されるとともに、極めて特徴的な構造であることが明らかとなりました。

門崎砲台跡などの要塞砲台跡は明治期を代表する戦争遺跡であり、日本近代史を知る上で重要な歴史資料です。門崎砲台には鳴門海峡の近代の歴史が刻まれています。

明治期の砲台としては東京湾要塞を構成していた猿島砲台跡、千代ヶ崎砲台が国史跡に、大分県の仙崎砲台・丹賀砲台は佐伯市史跡となっています。和歌山県の旧加太砲台の遺構の一部でさえも国登録有形文化財となっています。これらは貴重な歴史資料であるとともに観光資源としても活用されています。

門崎砲台跡は調査終了後、地下1階地上2階の商業施設が建設予定とのことですが、予定通りに進めば門崎砲台跡は消滅してしまいます。商業施設の設計変更等によって両者の共存は可能ではないでしょうか。このような門崎砲台跡の重要性から下記のことを要望いたします。

### 請願項目

- 1 商業施設の設計変更等によって門崎砲台跡の現地保存を行なってください。
- 2 門崎砲台跡周辺部について今後学術調査を実施し、史跡など文化財指定を行なって下さい。